

解答

問一	① 臨時	② 指揮	③ 方針	④ 気象	⑤ 模様	⑥ 縱	⑦ 逆上（がり）
問二	⑧ 除（く）	⑨ 割（いて）	⑩ ゆいごん	⑪ はんえい	⑫ かつき	⑬ あざ（やかだ）	
問三	⑭ おこ（し）	⑮ いろど（る）					
問四	① 一心不乱	② 千変万化					
問五	① 不	② 非	③ 無				

問一	足						
問二	エ						
問三	X	足のしびれ					
問四	Y	サイダーを飲んだ時の刺激					
問五	きまりの範囲内で日常の経験を表す手段						
問六	実用を超えたことば遣いをする						
問七	ア	実用的な伝達の手段を超えた創造的なことばで経験を表現し、日常の生活に活性をもたらす					
問八	ア	×	イ	×	ウ	○	エ

問一 ①一心不乱 心を一つの事に集中して、他の事に気をとられないこと。 ② 千変万化 いろいろさまざまに変わること。変化がきわまりないこと。
 祖母の通夜の晩お辞儀をする姿から、父が私達に見せないところで戦い家族を支えたことがわかったから。
 偉大であった親の弱い面がみえたもの。

解説

問二 ①一心不乱 心を一つの事に集中して、他の事に気をとられないこと。 ② 千変万化 いろいろさまざまに変わること。変化がきわまりないこと。

問二 「穴があれば入りたい」とは、身を隠したいくらいに恥ずかしいようす。

三

問四 文中の飛行機が落ちないよう祈りたいという記述からいの場合は「胸がしめつけられる」「がふさわしいと考えられる。